

第2次厚木市スポーツ推進計画の取組状況について(令和6年度)

資料1

本計画は、第10次厚木市総合計画及び第2次厚木市教育振興基本計画に掲げる目標を実現するための具体的な取組等を定めた個別計画であり、計画期間は、令和3年度から令和8年度までの6年間とし、60の施策の概要から市民のスポーツ活動を推進するもの。具体的な取組については次のとおり。

令和7年3月1日現在

基本目標	施策の方向	施策の概要	事業関係課等	取組
地域におけるスポーツ活動の推進	1	公民館主催事業の推進	各地区公民館	各地区において、春季健康まつり、地区運動会などの公民館主催事業を実施した。
		公民館主催事業のPR活動の強化	各地区公民館	その他としては、ソフトバレーボール大会、ニュースポーツ教室、ニュースポーツフェスタ、ソフトボール大会、歩け歩け大会、ターゲット・バードゴルフ大会、グラウンド・ゴルフ大会、合同駅伝大会、ウォークラリー&ゲーム大会、走り方教室、スローピッチソフトボール、夏季健康まつり、自治会対抗ボウリング大会、生涯スポーツ推進事業、デカスポテニス教室、ピラティス教室、ワンバウンドふらば～るバレーボール・モルック・ポッチャ・カーレット体験、スポーツ体験会、大山トレッキング、秋のウォーキング、2地区合同マラソン大会、ベースボール5体験会、スポーツ祭、ファミリーバドミントン大会、バウンスボール教室・大会、ハイキング等を実施した。
	3	地域住民が参画するスポーツ活動の充実	スポーツ魅力創造課	地区の体育振興を図るため、活動を行う厚木市地区体育振興会長連絡協議会へ補助金交付した。また、厚木市立保育所(全3園)で厚木はやぶさFCによるサッカー教室を実施した。(56人)※3月17日に残り1園実施予定
			睦合西公民館	《コミュニティづくり推進事業「ふらっとスポーツ」》 参加者がともに活動することにより、ふれあいを深め、コミュニティづくりを推進することを目的に、月2回実施。 バドミントンや卓球などのスポーツを楽しむ場を提供した。 参加人数 329人(1月末現在)
			玉川公民館	玉川地区在住の高齢者を対象に「秋季スカットボール大会(55人)」を実施し、健康増進及び交流促進を図った。
	4	地域におけるスポーツ交流の推進	スポーツ魅力創造課	スポーツ備品の貸し出しを行い、スポーツ交流の促進を図った。
			各地区公民館	市民体育祭やあつぎ駅伝競走大会などへ選手を派遣し、地域交流を図った。

健康・体力づくりの推進	5	「一市民スポーツ運動」の推進	スポーツ魅力創造課	大会時に横断幕やのぼり旗を掲出し、一市民スポーツ運動の啓発活動を行う。併せて県のスポーツ推進運動「3033運動」も周知した。
	6	「3033(サンマルサンサン)運動」の推奨	健康医療課	「健康食育あつぎプラン」で取り組む身体活動・運動習慣に関する講座を実施する中で、健康あつぎ推進リーダーによる運動を含めた「カラダ快活☆講座」を35回実施し、延べ917人の市民が参加した。(令和7年2月現在)
	7	あゆコロちゃん体操の普及促進	健康医療課	若年層の体力低下、中高年のメタボリックシンドローム及び高齢者の生活機能の低下など、現代の健康上の課題を解決するため、気軽に楽しく行うことができる「新あつぎ市民健康体操(通称:あゆコロちゃん体操)」を継続的に市民へ普及させ、健康保持・増進を図るとともに健康寿命の延伸や「健幸生活」に繋げていくことを目的とした「あゆコロちゃん体操指導員」による講座を19回実施し、延べ451人の市民が参加した。(令和7年2月現在)
	8	【新】ラジオ体操の普及啓発	スポーツ魅力創造課	スポーツなじみDAY開始前に、準備運動としてラジオ体操を実施した。
			南毛利公民館	毛利台小学校にて2学期開始前6日間の8時～8時20分頃に児童、地域の方と一緒にラジオ体操を実施し、生活リズムを整えた。(延べ717人)
	9	健康づくり・体力づくり教室等の開催	健康医療課	日常生活で運動する機会の少ない障がい者、障がい児及び高齢者の健康の維持・増進等を図ることを目的とした「健康スイミング事業」を2期実施した。 参加人数 秋:延べ610人、冬:未終了 市民への一般健康教育として、運動プログラムを実施し、運動習慣を身に付けるとともに、生活習慣病の予防や健康に対する知識を高めた。 《集団健康教育》 女性のためのフィットネスプログラム(ズンバ、ズンバゴールド、バレトン、ピラティス) 20回 延べ353人参加 健康講座「人生100年時代に向けて健康習慣を身につけよう」(医師の講演と理学療法士の運動講座)(3月実施予定) 《地区健康教育》 「いつもの生活にちよい足し! 今日からできるプラスワン」 5回 延89人参加(2月現在 残り1回実施予定) 「今日からできる! あゆコロちゃん体操」 2回 延27人参加
			国保年金課	《ヘルスアップ事業》 運動に関する健康意識の改善を図ることを目的に若年層をターゲットとした講演会を実施した。 参加人数 287人
				《ロコモティブシンドローム予防事業》 ロコモティブシンドロームの発症予防を目的に、自己の健康管理を見直すための機会を提供するため、ロコモ度テスト及びロコトレ等を実施。 参加人数 13人

1 みんなで楽しめるスポーツ活動の推進

子どものスポーツ活動の推進	10	子どもたちの外遊び、スポーツ活動の奨励	青少年課	子ども会会員で構成された、ソフトボール7チーム、ドッジボール6チームが、少年少女球技大会を実施した。 参加人数(2競技合算) 選手184人、育成者61人
	11	子どもを対象としたスポーツクラブ等の活動の活性化やスポーツ教室の充実	(公財)厚木市スポーツ協会	・スポーツ教室の開催 小人及び小人から大人までを対象とした教室を30教室開催(実施中含む)。 ・スポーツフェスティバル 「スポーツチャレンジデー」 期日:11月23日(土) 会場:南毛利スポーツセンター 対象:小人 参加人数 延べ190人 走り方教室、トランポリン教室、とびばこ&てつぼう教室、ソフトテニス体験教室 小学生ソフトテニス大会
			厚木南公民館	小学生を対象に厚木中学校卓球部を招いて卓球を指導してもらうことで、同世代の子どもたちと交流を深めるとともに、卓球競技への意欲向上を図った。(22人)
12	児童・生徒の体育・スポーツ活動の支援	スポーツ魅力創造課	<p>《スポーツキャンピング日体大》 市内在住の小学4～6年生を対象に学校法人日本体育大学を訪問し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受けた。(26人)</p> <p>《市民体力向上事業》 お笑い芸人EXITりんたろーさんによるサッカー教室及び講演会を開催(353人)</p> <p>《横浜DeNAベイスターズ プロ野球観戦招待》 小中学生を対象に横浜DeNAベイスターズ公式戦への招待あり。</p> <p>《湘南ユナイテッドBC プロバスケットボール観戦招待》 小中学生を対象に湘南ユナイテッドBC公式戦への招待あり。</p> <p>《ちびっこマラソン・駅伝競走大会》 子ども達の日常生活の中でのスポーツ活動に対する関心を高め、参加者相互の交流を深めるとともに体力の向上と心身の健全な育成を図った。(617人)</p> <p>《はやぶさサッカー教室》 はやぶさサッカー教室(56人)※3月17日に1園実施予定</p> <p>《笑顔のキャッチボールプロジェクト》 日本野球機構から派遣された女子野球選手が市内保育園を訪問し、体の動かし方やボールの投げ方、バットの振り方などを学ぶことで子どもの基礎体力向上を図った。</p>	
子どものスポーツ活動の推進	13	教員の研修の充実	教育指導課	<p>1 体育・保健体育科教員を対象とする研修会を実施するとともに、県教育委員会、体育指導センター及び武道館主催の研修会等において、参加を促した。</p> <p>(1)学校体育指導者研修講座 小学校1人 中学校1人 (2)体力向上研修集中講座 小学校23人 中学校 13人 (3)学校の保健体育授業改善のための研修講座 中学校13人 (4)学校の体育授業改善のための研修講座 小学校23人 (5)県央地区学校体育指導者講習会 小学校23人 中学校 13人 (6)健康教育研修講座 小学校23人 中学校 13人</p> <p>2 市が教職員を対象に実施する希望制教員研修で、体を動かすことが苦手な子どもへの理解やかかわり方や運動指導場面で大切にしたいポイント・工夫点を事例とともに学んだ。 寺子屋講座「できる楽しさや喜びを味わえるようになる器械運動の指導法」 7人</p>
			教育研究所	
	14	【新】部活動指導員配置事業の充実	教育指導課	学校教育を理解し、教育委員会の教育方針に協力できる者で、専門的知識及び技能を有し、生徒に適切な指導ができる指導員を学校に配置する。 7人の部活動指導員を6校に配置し、部活動の指導、運営を行った。 競技種目:ソフトテニス部(2校)、バドミントン部、陸上部、卓球部、バスケットボール部(2校)
15	部活動指導協力者配置事業の充実	教育指導課	中学校部活動をより活発かつ効果的に運営するため、各学校の実情に応じ専門的知識と技能を有する外部の指導協力者を部活動顧問の協力者として派遣する。 各学校の実情に応じ、部活動指導協力者を派遣することができた。 延べ63人 2,150回 13校(1月末時点)	

成人のスポーツ活動の推進	16	スポーツ教室の充実	(公財)厚木市スポーツ協会	幅広い年齢層を対象とした事業を30教室開催(実施中・実施前含む)した。
	17	ニュースポーツの普及促進	スポーツ魅力創造課	スポーツ活動の普及奨励により健康体力づくりの増進を図る。 ≪実施事業≫スポーツなじみDAY 第1回、第2回延べ810人参加(第3回3/15開催) スポーツレクリエーションフェスティバル 延べ1,576人参加 また、物品の貸し出しを行い、ニュースポーツの普及促進を図った。
	18	未病運動講座の開催	観光振興課	本市の観光資源である食や温泉を組み合わせた健康増進プログラムを実施した。(計3回) 野菜教室 49人 優しい漢方ゆったり気分お灸体験 20人
	19	健康づくり大学の開催	観光振興課	きれいは体の内側からヨガと漢方から教わるインナーケア(実施予定)
障がい者のスポーツ活動の推進	20	体育大会の開催と参加支援	障がい福祉課	≪障がい者体育大会≫ 障がい者体育大会の開催と参加支援 359人参加
			スポーツ魅力創造課	全国大会や国際大会(障がい者スポーツ含む。)などへの市民の参加を支援した。(141件(うち国際大会8件))※3月1日時点
	21	スポーツ・レクリエーションの推進	スポーツ魅力創造課	障がいのあるなしにかかわらず、共に実施できるスポーツの魅力をいかし、様々な人々との相互理解が深められるよう、スポーツなじみDAY(1回目)やスポーツレクリエーションフェスティバルでシッティングバレーボールやボッチャを実施した。 スポーツなじみDAY(1回目) 322人参加 スポーツレクリエーションフェスティバル 延べ1,576人参加
	22	ノーマライゼーションの推進	スポーツ魅力創造課	お笑い芸人EXITりんたろー。氏による講演会実施時に手話通訳者2人を派遣した。
	23	【新】パラスポーツの普及促進	スポーツ魅力創造課	スポーツなじみDAY(1回目)でシッティングバレーボールを実施した。 スポーツなじみDAY(3回目)で神奈川リハビリテーション病院主催のパラスポーツ体験を実施する。(3/15開催) パラスポーツ競技:車椅子バスケットボール・車椅子バドミントン・陸上競技(レーサー)・チェアスキー
	24	障がい者スポーツ団体への支援	障がい福祉課	神奈川県障害者スポーツ大会事業のため神奈川障がい者スポーツ協会に補助金を交付(1件)

スポーツ交流の推進	25	交流イベントの充実	スポーツ魅力創造課	地域は異なるが同じスポーツに取り組む市民のスポーツ交流を通して、競技力の向上を図る。スポーツなじみDAY、スポーツレクリエーションフェスティバルの開催。 また、第79回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会に選手を派遣し、他市町村との交流を図った。
			(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ関係者が一堂に会し、スポーツ協会功労者の表彰をするとともに、参加者相互の情報交換と交流の促進を図るため、スポーツ人のつどいを実施する。
	26	市民スポーツ大会の開催	スポーツ魅力創造課	市民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図ることを目的に、市民体育祭、あつぎマラソン、あつぎ駅伝競走大会、ちびっこマラソン・駅伝競走大会を開催。
			(公財)厚木市スポーツ協会	競技力の向上及び参加選手の相互交流を図るため、加盟団体との共催による競技別選手権大会を開催した。 《競技別選手権大会実施状況》 2月9日までに25大会を開催した。
				《大会開催》 目的:競技力の向上及び参加選手の相互交流を図るため。 内容:中学生ソフトテニス大会、小学生サッカー大会、少年野球大会、小学生ソフトボール大会、小・中学生バスケットボール大会、中学生卓球大会、小・中学生剣道大会 《月例マラソン》 目的:体力の向上と心身の健全な育成及び参加選手の相互交流を図るため。 対象:小学生から一般まで 《ウォーキング大会》 目的:生涯スポーツの更なる振興と市民の健康増進を図るため。 《スポーツフェスティバル》 目的:子どもの体力向上と元気な子どもの育成を図るため。
	27	【新】全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)の開催	スポーツ魅力創造課	令和4年度における神奈川県での開催は終了しているが、今年度鳥取県で開催されたねんりんピックの厚木市在住出場者に対して奨励金を交付している。
	28	全国大会等の誘致	スポーツ魅力創造課	競技スポーツの推進及び生涯スポーツの普及振興を図るため、広く市民が観覧できるスポーツ大会を厚木市内で開催する団体に対し、補助金を交付した。(関東大会規模1件、東日本大会規模1件)※3月1日時点
	29	友好都市等とのスポーツ交流会の開催	スポーツ魅力創造課	国内友好都市(秋田県横手市)で開催された第9回よこてシティハーフマラソンへの参加(選手2人、監督1人、随員1人)。
			(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツを通じての交流を促進し、他市との親善と友好を深めるとともに、スポーツ事業の更なる推進を図ることを目的に事業を実施。 《実施事業》社会人軟式野球交流試合
			企画政策課	国内外の友好都市等との交流を促進するため、訪問団の受入及び派遣を行い、市民相互の交流活動を推進した。 《交流実績》 ニュージーランドスピードゴルフチームとのゴルフ交流を実施。
				国際交流事業補助金 交付件数:3件 民間交流の活性化を図るため、海外友好都市等との国際交流事業を行う市民団体及び市内大学に対し、要綱に基づき補助金を交付する。 【交付団体】 湘北短期大学、厚木剣道連盟、厚木市バドミントン協会
	国内友好都市交流事業補助金 交付件数:1件 市民による国内友好都市間交流の活性化を図るため、国内友好都市との交流事業を行う市民団体に対し、要綱に基づき補助金を交付する。 【交付団体】 厚木市バスケットボール協会			

あつぎスポーツアカデミーの推進	30	トップアスリートの育成	スポーツ魅力創造課 (公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ協会に対して、あつぎスポーツアカデミー補助金を交付し、必要に応じて事業開催の支援を行った。 トップアスリートの育成を目指して、年代に応じたイベントを開催した。 《実施事業》 幼児運動アカデミー、キッズ野球アカデミー、小学生体づくりアカデミー、小学生トレーニングアカデミー、小学生バスケットボールアカデミー、中学生ソフトテニスアカデミー、中学生軟式野球アカデミー、中学生バレーボールアカデミー、中学生長距離アカデミー、中学生サッカーアカデミー
	31	市民のスポーツ活動の推進	スポーツ魅力創造課	さつきラン&ウォーク2024(30人) 厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室(56人) 日本体育大学連携事業2024スポーツキャンプ イン 日体大(26人) オクトーバー・ラン&ウォーク2024(132人) お笑い芸人EXITりんたろー。さんサッカー教室・講演会(参加者353人)
総合型地域スポーツクラブ創設支援・育成及び連携・協働	32	総合型地域スポーツクラブの創設支援	スポーツ魅力創造課	総合型地域スポーツクラブ創設に該当する団体はなかった。
	33	総合型地域スポーツクラブの人材育成	スポーツ魅力創造課	県との連携により、必要に応じた総合型地域スポーツクラブの人材育成を図った。
	34	総合型地域スポーツクラブの普及啓発	スポーツ魅力創造課	総合型地域スポーツクラブ(SCD厚木スポーツクラブ・OGINOスポーツアカデミー)が主催するイベント等について、市広報紙や公民館だよりを活用し、周知活動の支援を実施した。
	35	【新】総合型地域スポーツクラブとの連携・協働	スポーツ魅力創造課	あつぎスポーツレクリエーションフェスティバルでは、SCD厚木スポーツクラブと協働でスポーツイベントを実施した。 あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル(サッカー教室) EXITりんたろー。のサッカー教室
指導者の育成・活用	36	指導者の育成	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》 スポーツ活動において必要とされる知識の習得を目的に、研修講座を開催。 《指導者養成助成》 競技団体が指導者及び審判の育成を目的として組織的、計画的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成。
	37	スポーツ活動のコーディネーターの育成	スポーツ魅力創造課	研修会開催、各種スポーツイベントの実施や参加等によりスポーツ推進委員(71人)の育成を図るとともに、新たなニュースポーツの検討を行った。
	38	スポーツ推進委員の活動の充実	スポーツ魅力創造課	
	39	【新】体育振興会委員の育成	各地区公民館	体育振興会連絡協議会に対して、補助金交付。 《5地区体育振興会委員研修会》 ①(地区分け:厚木北、厚木南、依知北、依知南、睦合北 種目等:モルック) ②(地区分け:睦合南、睦合西、荻野、小鮎、緑ヶ丘 種目等:ワンバウンドふらばーるバレーボール) ③(地区分け:玉川、南毛利、相川、愛甲、森の里 種目等:ベースボール5) 《各地区体育振興会委員研修会》 (種目等:モルック等)

2
スポーツ活動を支える仕組みづくり

スポーツボランティアの育成・活用	40	スポーツボランティアの確保・育成	スポーツ魅力創造課 (公財)厚木市スポーツ協会	スポーツイベントの運営に係る業務をスポーツボランティアに依頼し、確保と育成を図った。 スポーツイベントの運営に係るスポーツボランティアの確保と育成に努め、登録を募ったボランティアをイベントに派遣。
	41	市内高等学校・大学と連携した人材の活用	スポーツ魅力創造課	スポーツキャンプ イン 日体大で、日体大学生ボランティアによる小学生への救急救命講義を実施した。 あつぎマラソンでクラーク記念国際高等学校厚木キャンパスの生徒にボランティアを依頼した(6人)。
睦合北公民館			《第23回青少年スポーツ教室「みんなで ワッショイ スポーツだ!」》(3月8日開催予定) 厚木北高校の生徒を指導者として、地域の小中学生にスポーツを指導するとともに健全な青少年の育成を図る。 種目:サッカー、バスケットボール、バレーボール	
スポーツ関係団体等の支援・育成及び連携・協働	42	厚木市スポーツ協会の支援・協働	スポーツ魅力創造課	スポーツ協会運営に要する経費の一部を補助し、スポーツ協会を通じて各種スポーツ大会や教室を実施することで本市スポーツの推進を図った。
	43	スポーツ関係機関への支援と協働	スポーツ魅力創造課	スポーツ少年団、レクリエーション協会への補助金交付。 スポーツ協会加盟団体等主催スポーツ大会等への後援。
	44	市内の高等学校・大学、企業・事業所との連携・協働	スポーツ魅力創造課	共催等承認申請のあった大会等の共催等承認を行った。 あつぎマラソンで市内企業と連携し、無料施術体験、リカバリーケア教室、物品販売等を実施した。また、企業の特産品等を抽選で参加者に渡した。
(公財)厚木市スポーツ協会			松蔭大学女子バスケットボール部の選手が講師を務め、バスケット初心者も経験者もみんなが楽しめるイベントを開催した。	
45	【新】学校法人日本体育大学との連携	スポーツ魅力創造課	「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している学校法人日本体育大学との連携事業 《スポーツキャンプイン日体大》 市内在住の小学4～6年生26人が参加し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受け、大学生とのスポーツ交流等を行った。	

競技スポーツ活動の機会の提供	46	全国的な体育・スポーツ大会への参加支援	スポーツ魅力創造課	全国大会や国際大会(障がい者スポーツ含む。)などへ出場する市民を支援した。(141件(うち国際大会8件))※3月1日時点
	47	競技スポーツ活動への支援	スポーツ魅力創造課	スポーツ協会及びレクリエーション協会加盟団体等が実施する選手強化事業への支援した。 (2団体) ・陸上競技協会(市町村対抗かながわ駅伝競走大会選手強化練習) ・スキー協会(神奈川県市町村対抗スキー競技会強化合宿)
			(公財)厚木市スポーツ協会	競技団体が選手の育成又は強化を目的として組織的、計画的に実施する事業に対し、助成金を交付した。 30競技の加盟団体に対して助成金を交付し、活動の活性化を図ることができた。
48	トップアスリートから指導を受けられることができる機会の提供	スポーツ魅力創造課	<p>《スポーツキャンブイン日体大》 学校法人日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している本市の小学生が、日本体育大学を訪問し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに、更なる競技力向上を図った。</p> <p>《EXITりんたろー。氏サッカー教室》 お笑い芸人EXITりんたろー。氏及び厚木はやぶさFCによるサッカー教室を開催し、スポーツに対する関心を高め、スポーツに取り組むきっかけづくりとし、市民の体力向上、健康増進、競技力向上を図った。</p> <p>《あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル》 厚木はやぶさFCの選手によるサッカー教室を実施し、トップレベルから実技指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに競技力向上を図った。</p> <p>《厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室》 厚木はやぶさFCの選手が市立保育園を巡回し、体の動かし方を学ぶことで子どもの基礎体力向上を図った。また、トップレベルのプレーを見ることで、トップアスリートへの夢や憧れを与えると同時にスポーツへの関心を高めた。</p> <p>《笑顔のキャッチボールプロジェクト》 日本野球機構から派遣された女子野球選手が市内保育園を訪問し、体の動かし方やボールの投げ方、バットの振り方などを学ぶことで子どもの基礎体力向上を図った。</p>	
		(公財)厚木市スポーツ協会	<p>あつぎスポーツアカデミー事業において、トップアスリートが講師を務めた。</p> <p>《キッズ野球アカデミー》SBSリコーロジスティクス(株)野球部 《小学生サッカーアカデミー》永里源気 《小学生バスケットボールアカデミー》松蔭大学バスケットボール部 《中学生ソフトテニスアカデミー》厚木市スポーツ協会 《中学生軟式野球アカデミー》 館山昌平/アンリツ株式会社野球部/SBSリコーロジスティクス(株)野球部 《中学生長距離アカデミー》渋井陽子</p>	
スポーツ医・科学導入	49	スポーツドクター、スポーツトレーナー等の活用推進	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》(3月8日開催予定) 市民のスポーツの促進を図るため、スポーツ指導者を対象としたセミナーを開催する。
	50	スポーツ医・科学導入の検討	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》 市民のスポーツの促進を図るため、スポーツ医学に関する研修講座等を開催した。
	51	【新】医療機関との協力体制の構築	スポーツ魅力創造課	市民体育祭、あつぎマラソン、あつぎ駅伝競走大会、ちびっこマラソン・駅伝競走大会で厚木医師会から医師や看護師を派遣してもらい、怪我等の応急処置を実施。また、スポーツレクリエーションフェスティバルでは看護師の派遣を依頼し、健康相談役として従事してもらった。

3 スポーツ活動を広げる環境づくり	スポーツ施設の整備・充実	52	新たなスポーツ施設の検討	スポーツ魅力創造課	スポーツの聖地の実現に向け、厚木市スポーツの聖地づくり基本構想の策定を行っている。
		53	既存スポーツ施設の有効活用・適正管理	環境事業課	開業から1年が経過し、来館者の更なる増加が見込まれる中、水泳教室やダンス教室等のさまざまなイベントを開催した。
				スポーツ魅力創造課	<< 体育施設整備事業 >> スポーツレクリエーション活動の普及を図るため、及川グラウンド・ゴルフ場の整備を進めた。 及川グラウンド・ゴルフ場：進入路整備工事(Ⅱ期)実施
				スポーツ魅力創造課	<< 各施設維持管理及び維持補修事業 >> 安心安全で快適なスポーツ施設として利用いただくため、日常の円滑な維持管理及び施設修繕等において優先順位を定め、維持補修を行った。また、廃止の申し出があった地元管理広場においては、原状復旧を行い、地権者へ土地を返還した。
		(公財)厚木市スポーツ協会	<< 市営スポーツ施設の管理運営 >> 指定管理者として指定を受けたスポーツ施設を適正に管理運営を行った。		
		54	高齢者や障がい者等に配慮した施設の充実	スポーツ魅力創造課	各施設のトイレ洋式化を進めた。
		55	市立小・中学校の体育施設の活用	スポーツ魅力創造課	スポーツ・レクリエーション活動の普及と地区住民相互の親睦を図ることができた。 ・屋外運動場、体育館の一般開放を実施した。
		56	健康・交流のみちの利用促進	健康医療課	健康・交流のみち(相模川、中津川、荻野川、小鮎川、恩曾川、玉川)の普及啓発を図るため、リーフレットを公共施設に配架し、普及啓発を行った。
	57	ハイキングコースの利用促進	観光振興課	豊かな緑の中を森林浴ができる8つのハイキングコース(白山、白山順礼峠、猪久保、鐘ヶ嶽、日向薬師、見城、高松山、鳶尾山)を整備し、森林セラピー体験などの事業を活用し利用促進を図った。	
	58	企業・大学等との協働	スポーツ魅力創造課	総合型スポーツクラブ(OGINOスポーツアカデミー)が神奈川工科大学グラウンドを施設として使用し、エンジョイサッカーを実施。	
	スポーツ関連情報の提供	59	【新】スポーツ関連情報の総合ポータルサイトの構築	スポーツ魅力創造課	「スポーツタウン厚木市」という自治体、地域住民、企業等のスポーツ情報を共有できるサイトを構築。広く利用してもらうため、ホームページ、や広報紙による周知やスポーツ協会加盟団体、レクリエーション協会加盟団体、スポーツ少年団加盟団体及び学校施設利用団体への周知を行い、イベントの参加者募集時に利用してもらった。
		60	スポーツ関連情報の充実	スポーツ魅力創造課	市民のスポーツ活動を推進するため、ホームページに公共スポーツ施設の位置や概要、実施できるスポーツ種目、駐車場の有無、予約方法を公開している。 また、市主催のイベントの周知や厚木市にゆかりのスポーツ選手をホームページで紹介している。
				(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ協会の活動をはじめ、各種のスポーツ情報をスポーツ協会情報紙『The Sports in あつぎ』を2回発行した。発行部数は各号81,500部 スポーツに関する書籍及び各種資料を収集し、東町スポーツセンター、南毛利スポーツセンターの施設内で設置・陳列し、市民に広く情報を提供した。 ホームページで各種スポーツイベントの情報を提供した。Facebook、Instagramを使用し、情報を発信した。